

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 中東イスラーム研究教育プロジェクト AA 研班 主催
共催: 京都大学大学院人間・環境学研究科 / 立命館大学モダニズム研究会
大阪大学グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文学 国際研究教育拠点」

■ 映画の中のホロコーストとナクバ

Holocaust and Nakba in the Cinema

日時: 2009年2月1日(日) 15:00-19:00 (事前の映画上映は13:00-)

会場: 京都大学 吉田南キャンパス 人間・環境学研究科棟 地下講義室

上映作品: 『無期難民(Refugees for Life)』

および『危険な状態(State of Danger)』(両方、英語字幕)

基調講演: ハイム・ブレスース氏

コメンテーター: ハーディー・ザッカーク氏

使用言語: 英語 (逐次通訳あり)



Hady Zaccak (ハーディー・ザッカーク)

ベイルート生まれのパレスチナ人(ナクバ経験者の二世)。

映画監督。レバノン・セント・ジョセフ大学講師(映画史)

レバノン国内政治や、中東の問題に関するドキュメンタリー作品で知られる。

Haim Bresheeth (ハイム・ブレスース)

イギリス在住のユダヤ人(ホロコースト生存者の二世)。

映画監督。イースト・ロンドン大学メディア研究学科長

パレスチナを扱った映像に関する著作で知られる。『ナクバ:パレスチナ 1948』

(アフマド・サアディー&ライラ・アブーニルゴッド編)にも寄稿。

◆ パレスチナの二つ国家 一わずかすぎる、遅すぎる一

Two States in Palestine: Too Little, Too Late

日時: 2009年2月3日(火) 16:30-19:00

会場: 大阪大学 豊中キャンパス内 待兼山会館会議室

上映作品: 『危険な状態(State of Danger)』(英語字幕)

基調講演: ハイム・ブレスース氏

使用言語: 英語 (通訳なし)

■ 問い合わせ先:

中東イスラーム研究教育プロジェクト事務局 meis@aa.tufs.ac.jp tel 042-330-5665

大阪大学大学院人間科学研究科 GCOE 事務局 gcoejimu@hus.osaka-u.ac.jp

tel 06-6879-4046

